

保護者等からの事業所評価の集計結果

重症児通所支援事業所キッズサポートこおりやま

保護者数：26

放課後等デイサービス

回収数：18

回収率：69.2%

環境・体制整備		はい	どちらともいえない	いいえ
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17 63%	1 4%	0 0%
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18 67%	0 0%	0 0%
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18 67%	0 0%	0 0%
適切な支援の提供				
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画iが作成されているか	18 67%	0 0%	0 0%
⑤	活動プログラムiiが固定化しないよう工夫されているか	17 63%	1 4%	0 0%
⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8 30%	9 33%	1 4%
保護者への説明等				
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18 67%	0 0%	0 0%
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18 67%	0 0%	0 0%
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18 67%	0 0%	0 0%
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16 59%	2 7%	0 0%
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17 63%	1 4%	0 0%
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18 67%	0 0%	0 0%
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18 67%	0 0%	0 0%
⑭	個人情報に十分注意しているか	17 63%	1 4%	0 0%
非常時等の対応				
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17 63%	0 0%	1 4%
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16 59%	2 7%	0 0%
満足度				
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18 67%	0 0%	0 0%
⑱	事業所の支援に満足しているか	18 67%	0 0%	0 0%

環境・体制整備		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			感染の拡大状況や利用児童に合わせて学年等で個室の確保等を実施している。また訓練や活動でも十分なスペースを確保している。
	職員の配置数は適切であるか	8			児童1名に対して職員1名以上がそばで支援を行っている。
	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			駐車場、建物を含めて段差が無い造りとなっているため、バギー、車いす、電動車いすの利用児が快適に利用している。

業務改善		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			職員のミーティングやコミュニケーションを図り、問題解決や業務改善を行っている。
	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			年1回のアンケートを実施。運営向上に努めています。またご家族より児童の様子を伺い支援する上での視点を明確にしている。今後の意向も考慮しながら行っている。
	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			定期的なお知らせ、おたより、マチコミ、ホームページやFacebook、Instagram等で定期的な内容の開示を行っています。
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8	今後行っていきたい。
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			外部では医療的ケア児支援研修等、内部では月に2回理学療法士、看護師、保育士がポジショニング姿勢や蘇生、送迎車での安全な乗降の確認等研修を行っている。全員が研修に参加し自己研鑽に努めた。

		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			保護者との面談を行い、利用目的やご家族本人の希望や保護者のニーズやライフスタイルに合わせて作成しています。
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			
	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			多職種で関わり、いろいろな視点で話し合いを行いスタッフ全員で行っている。
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			利用児の成長を見ながらご家族とも話をし、意思を確認しながら見直ししている。

適切な支援の提供	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			利用児の利用時間を確認しながらその日の様子に応じて課題の構成を行い、職種ごと連携を図りながら支援に努めている。
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			医療的ケア児や発達の様子から個別または小集団での活動を見極めている。適宜状況には応じながら計画の作成を行っている。
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			朝のスタッフ全員でミーティングを行い支援内容の確認等、医療的ケア児の対応等を確認している。支援についての内容や要望についても確認している。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			支援終了後に、個別支援計画に沿った支援内容を確認しスタッフ全員で児童の様子を共有し、ご家族からの意見や思い等も全員で報告や連絡を徹底を行っています。
	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			個別記録の確認、共有しています。
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			6評価・個別支援計画の見直しのため、ミーティングを行っています。
	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	8			発達支援、家族支援、地域支援として、地域における療育、教育環境をスタッフで話し合いながら助言や相談を行っている。今後も継続し、密に関係機関と連携を図っていきたい。

		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			児童発達管理責任者と直接支援する者(保育士、看護師、理学療法士)と一緒に担当者会議に参加して情報の共有を行っている。
	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			利用児童の担任や担当している先生方と情報交換を行い連絡調整を行っている。相違の様子を情報交換することで、児への見通しを立てて適切な支援を行っている。
	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8			郡山市の障がい福祉課、また医療的ケア児の支援チームとの連携を図り、今後も状況把握や発達状況に合わせた支援の見直しを連携しながら実践している。また学校の先生方より丁寧な情報の共有を伺い支援につなげている。 医療的ケアが必須な児童が積極的に利用できるよう、体制を整えている。
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			文書のほか、児童発達支援事業所の直接支援者へ話を伺い、成長などを見極め支援に努めている
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			事業所での実施している訓練を実際に福祉事業所のスタッフに見学をしていただき、現状等の様子などの確認を行っている。 また生活介護支援事業所等、移行支援会議には看護職、理学療法士も参加し、ご家族の意向や当事業所での利用状況を説明し情報共有している

連携	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			小学部就学児には必要に応じて連携を図っている。
	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8			近くの公園へ行き、近所の児童に混ざり交流している。
	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8			連絡会等の情報の場に出向き、行政等の情報収集に努めている
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			お迎えの保護者へ丁寧に様子を伝えている。そのほかにも保護者より質問や相談があれば回答し職員間で家族や本人の情報を共有し課題を見出し共通理解を図っている。
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			個別面談を行い保護者への支援方法など困りごとや有効な支援を確認する場をもっている

保護者への説明責任等		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時は、わかりやすく丁寧な説明を心がけております。
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			可能な限り、また要望があれば応えていきます。
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			事業所の対応や方針を説明し、家族同士のつながりももっていただくために連携を図る場としている。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			今後苦情がある場合は迅速に対応していきたい。
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			事業所よりお便りの発行、またマチコミメール等を利用しタイムリーに活用している。
	個人情報に十分注意しているか	8			鍵付きの保管庫にて管理し、個人ファイルの取り扱いには十分に注意している
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			特性把握に努め配慮するよう心掛けています。また体調管理等にも最新の注意を払い必要に応じて対応しています。
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2		6	今後検討していきます。

		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			各種マニュアルを作成しスタッフの情報共有を図っている。今後はご家族にも周知していく予定。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			マニュアルを作成し、月一回の避難訓練の実施を行っている。また4月と10月には実際の消火器等を使っでの実践練習も行っている。
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			年に1回以上職員全体で研修をしています。
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			身体拘束はいたしません。必要性があるときはご相談いただきご家族や職員で話し合いを持ちます。
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			保護者からの聞き取り、フェイスシートによる内容の確認を行いスタッフで共有し、徹底に努めている。
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			事例があるときや気が付いたときはヒヤリハットの用紙を記入し回覧、スタッフで改善方法の話し合いを行っている。